

募集

ハイブリッド  
開催

第2回

マンション管理講座 開催

第2回マンション管理講座は「大規模修繕に向けた資金計画」をテーマに開催します。参加には事前の申し込みが必要です。

- 日 時 11月15日(水)18時30分～20時30分(予定)  
※対面とオンライン(ZOOM)を併用して開催します
- 会 場 ちよだプラットフォームスクウェア4階会議室  
(千代田区神田錦町3-21)
- 受 講 料 無料
- 講 師 ひろた ひでお  
平田 英雄(一般社団法人東京都マンション管理士会  
都心区支部 支部長)  
※後段で独立行政法人住宅金融支援機構の講義があります
- 対 象 千代田区内マンションの居住者、所有者、管理組合役員
- 定 員 対面20名・オンライン30名(先着順)
- 申 込 み 下記事項をご連絡ください。  
①氏名 ②住所(部屋番号を含む) ③マンション名 ④電話番号 ⑤参加方法(対面・オンラインのいずれか)をご連絡ください。
- 問 合 せ 住宅まちづくりグループ  
✉ kyojyu@mm-chiyoda.or.jp  
☎ 3233-3223



募集

企業法務について  
お悩みはありませんか?  
～中小企業のためのビジネス法律相談～



千代田区内の中小企業、個人事業者の皆さまのビジネスでのお悩みごと、ご相談を弁護士がお受けします。

- ・契約、労務に関する相談
- ・企業間トラブル など



【お申込みについて】

1. 完全予約制となります。
2. お申込みから1週間前後での実施となります。
3. ビジネス法律相談申請書(様式あり)にて相談内容をお送りください。
4. 1回45分(同一案件で3回まで相談可能)

■問 合 せ 産業まちづくりグループ ☎ 3233-7558

イベント



都心の千代田区で“地方の逸品”に出会える場所  
「ちよだグルメショップ+ A」

●シーズンフェア～ちよだグルメショップ+ A  
～+ Aご当地カレーフェア～(11月1日(水)～30日(木))  
暮秋というにふさわしい気候となってまいりました。「神田カレーグランプリ」の開催に合わせ、全国各地十数種類のカレーをご用意しています。

| 自治体    | 商品名       | コメント                   |
|--------|-----------|------------------------|
| 島根県邑南町 | ベビーホタテカレー | 島根と北海道がコラボしたスペシャルカレー   |
| 北海道鹿部町 | かきカレー     | 瀬戸内海でとれる広島県産かきを使用      |
| 広島県竹原市 | ふくカレー     | ふぐ本来の味に香り辛味がマッチした新感覚の味 |
| 山口県下関市 | 糸島どりカレー   | 弾力があり旨味を蓄えた糸島どりを使用     |
| 福岡県糸島市 |           |                        |



ベビーホタテカレー



かきカレー



ふくカレー



糸島どりカレー

■問 合 せ ちよだグルメショップ+ A  
千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階  
☎ 5577-3846(11時30分～16時) ※11月より12時～18時  
✉ chiyoda.gshop.plusA@gmail.com



【お詫びと訂正】7月20日号に掲載の「よみがえりの水」の自治体名に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正) 広島県北広島町 誤) 長野県飯綱町

マンション管理に関する書籍貸出中(無料)

まちみらい千代田では管理組合運営、修繕、建替え、マンション防災などマンションに関するさまざまな分野の書籍を所蔵しています。所蔵書籍のリストは、まちみらい千代田ウェブサイトで公開しています。

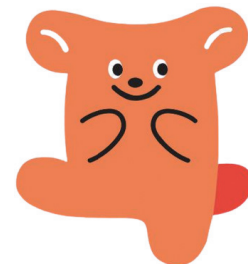
問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223



報告

「第25回くらしの広場」に  
ブースを出展

11月9日(木)に千代田区役所1階区民ホールにて、「第25回くらしの広場」が行われます。  
まちみらい千代田は、マンション支援に関する各種事業の紹介に加えて、啓発品の配布を行います。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



千代田区消費生活センター  
キャラクター「キックン」

■日 時 11月9日(木)11時～14時30分  
■会 場 千代田区役所1階 区民ホール  
■参 加 費 無料  
■問 合 せ 住宅まちづくりグループ  
☎ 3233-3223



マンション相談窓口開設中(無料)

■時 月曜日～金曜日(祝日を除く)10時～16時  
■場 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア4階  
■対 千代田区内のマンション居住者および所有者  
■予 応相談(個人情報公開されることはありません)  
■問 住宅まちづくりグループ ☎ 3233-3223





## 第23回千代田まちづくりサポート事業

### 開催報告

## はじめて交流会2023



今年度の助成グループ同士の横のつながりをつくることを目的とした「はじめて交流会」を開催しました。

当日は、助成グループからまちづくり活動の進捗報告のほか、千代田のまちづくりについての意見交換が行われ、新たなコラボレーションが生まれるような展開を期待させる盛り上がりとなりました。

引き続き、(一社)千代田まちづくりプラットフォーム(※)とまちサポ事務局は、千代田区でまちづくり活動を行うグループが活躍できるように応援します。

(※)市民のまちづくり活動のさらなる普及と拡大を図るため、助成グループOBと審査会委員経験者が中心となって設立した法人です。千代田まちづくりサポート事業を協働運営しています



- 日 時 9月11日(月) 18時～20時
- 会 場 海老原商店 (千代田区神田須田町2-13) ※第16回助成グループ(普請部門) 「海老原商店を活かす会」の活動拠点
- 内 容 (1)助成グループの活動紹介・PR (2)交流タイム
- 問 合 せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556

### イベント

## 千代田まちづくりサポート通信

第23回千代田まちづくりサポート助成グループの活動とイベントを紹介します。

「ちょダン」～みんなで千代田の名物ダンスをつくろう！楽しもう！

イベント紹介 みんなで作ろう！ちょだのオリジナルダンス！「ちょダン！」

- 日 時 11月8日(水) 19時～20時30分
- 会 場 Belinda Nursery School (千代田区一番町22番地3 アデックス一番町2階)
- 内 容 「ちょだ」が大好きな方々とオリジナルダンスについての意見交換会。ダンスにチャレンジしてみたい方、特にダンスに縁がなかった方大歓迎！実際に色々なダンスも体験します。(見ただけでもOK)
- 対 象 区内在住、在勤、在学者 (小学生は保護者の付き添い又は送迎で可)
- 定 員 10名程度
- 参 加 費 500円(保険・ドリンク付)
- 締 切 り 11月5日(日)
- 申 込 み 専用フォームより <https://forms.gle/TyZFHztv9tPd79Bi7>
- そ の 他 土足厳禁
- 問 合 せ ☎5776-3737 (野口)



募集 「ちょダン！」サポーター

- 内 容 ミーティングやイベントのお手伝い
- 対 象 区内在住、在勤、在学者
- 問 合 せ ✉escortdance@gmail.com



## 賛助会員を募集しています

公益財団法人 まちみらい千代田は、活動の趣旨に賛同いただいた個人・法人の賛助会員の皆さまのご支援によって、運営しています。今後の事業内容をさらに充実していくためには、多くの皆さまの深いご理解とご協力をいただくことが欠かせません。

当財団の活動目的に賛同し、支援してくださる賛助会員を募集しております。皆さまからのご支援をお待ちしています。

- 年 会 費 法人会員1口以上 1口:2万円  
個人会員1口以上 1口:3千円
- 申込方法 ウェブサイトから「入会申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、「公益財団法人 まちみらい千代田」宛てにFAX・郵送・E-mail、もしくは窓口にご提出ください。

### 【税法上の優遇措置】

- 年会費は、公益財団法人への寄付として、税制上の優遇措置が適用されます。
- 個人会員の場合、確定申告を行うことで所得税および住民税が寄付金控除の対象となります。
- 法人会員の場合、一般の寄付金とは別枠で損金算入が認められます。

- 問 合 せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556



### コラム

#### マンション

#### よもやま話

### マンションの防災設備見学

マンションには屋内消火栓や防災倉庫、非常用発電機など、さまざまな防災設備があり、比較的新しいマンションでは、竣工当初からエレベーターの地震時管制運転装置等が取り付けられています。しかし、どんな設備があるか知らない方や、知っていても実際に見たことがない方も多いのではないのでしょうか。

マンション管理組合からご相談を受けるなかで、「防災訓練をやりたいが、なかなか人が集まらない」といった悩みを聞くことがあります。防災訓練は、企画に時間や手間がかかるうえ、「自助」や「協助」の意識が浸透していないマンションでは人が集まらなくなりがちです。また、平成30年度の千代田区分譲マンション実態調査では、防災訓練(消防訓練を含む)を実施しているマンションは約25%にとどまっており、実施していないマンションが多いのが実態です。しかし、発災後にマンションの住民同士で助け合うためには、年に1回程度の防災訓練は必須です。

そこで、マンションの防災設備見学を行ってみるのはいかがでしょうか。総会や理事会の開催後など、人の集まりやすい時間に、マンションの各種防災設備を見学することで、マンション防災に関心を持ってもらうことがねらいです。管理会社や設備の保守会社に協力してもらうことで、比較的簡単に実施することができそうです。

大切なことは、防災設備見学はあくまでも防災訓練に向けての第一歩であるということです。防災訓練では各種防災設備の使い方や避難方法、安否確認の方法等について、より実践的に学ぶことができます。また、防災訓練を繰り返すことで居住者の防災意識が高まっていきますので、ぜひ検討してみたいはいかがでしょうか。

